

長久手市と取り組んだ評価活動
からの参考資料 平野隆之

図2 地域福祉計画に取り組む上の検討課題

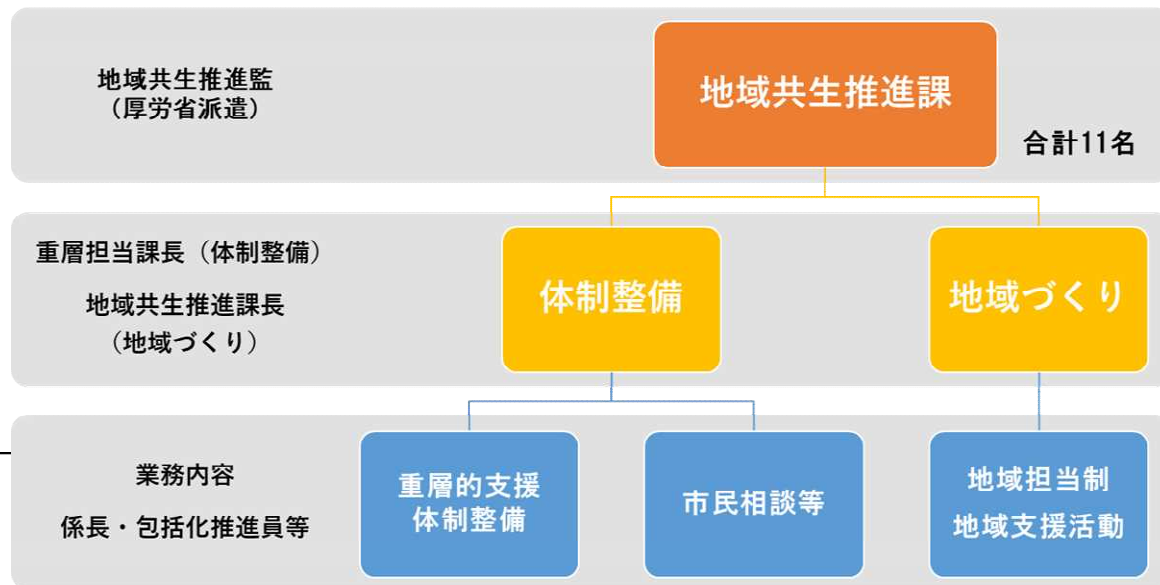
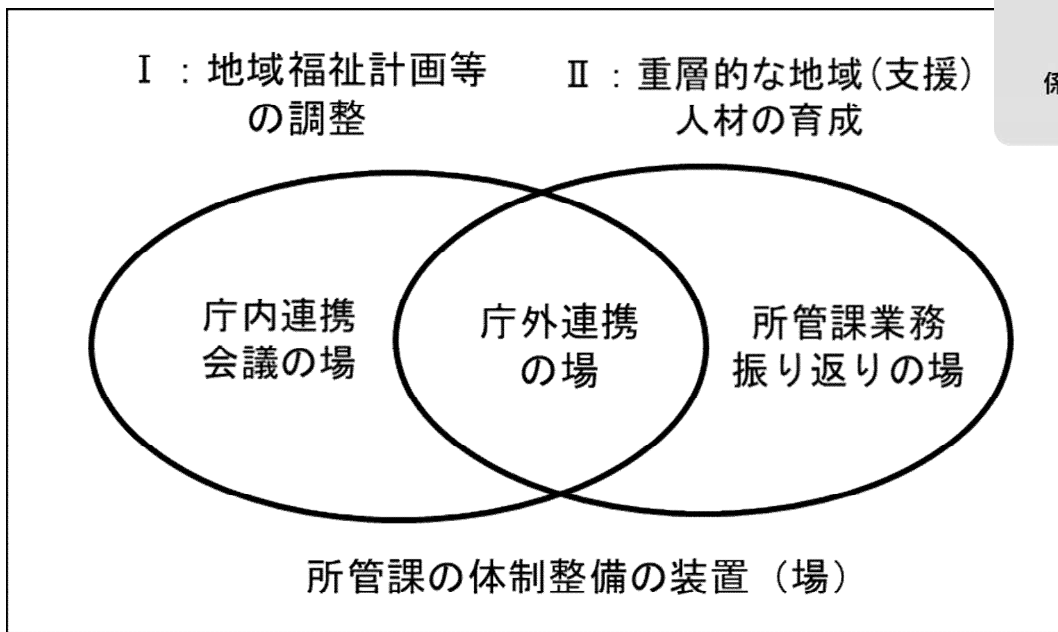


図1 地域共生推進課の組織図

表 1 地域福祉計画と重層的支援体制整備事業の評価との関係

	東近江市	長久手市	芦屋市	春日井市
重層的支援体制整備事業の取組み	2021. 移行準備 2022. 移行準備	21. 本格実施	21. 移行準備 22. 本格実施	22. 本格実施
地域福祉計画 重層の所管	2021. 第3次策定済 健康福祉政策課 所管課共通	22-23策定予定 所管：福祉課 地域共生推進課	21. 第4期策定済 地域福祉課 所管課共通	23-24策定予定 地域福祉課 所管課共通
重層的支援体制整備事業実施計画の作成	評価作業（上記計画 進行管理）を経て 2023. 作成	21. 当初作成 評価作業を経て 2022-23. 改善	評価作業（上記計画 進行管理）を経て 2022. 作成	22. 当初作成 評価作業を経て 2023. 改善
評価活動からの 実施計画への反映	人材発掘・育成 プロジェクトの反映	所管課の体制整備を 通じての反映	これまでの体制整備 の実績の反映 (リノベーション)	包括化推進員による プロジェクトの反映

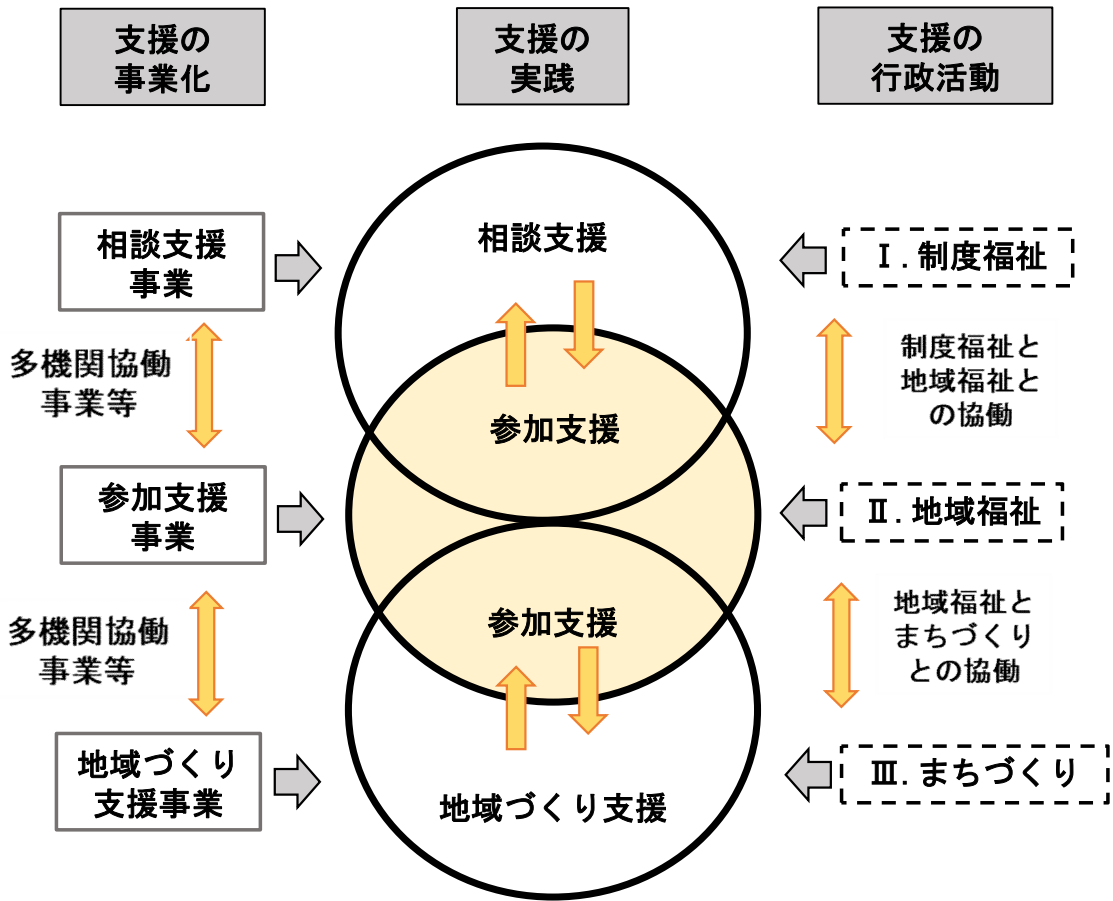


図3 3つの重層的な支援を支える構造

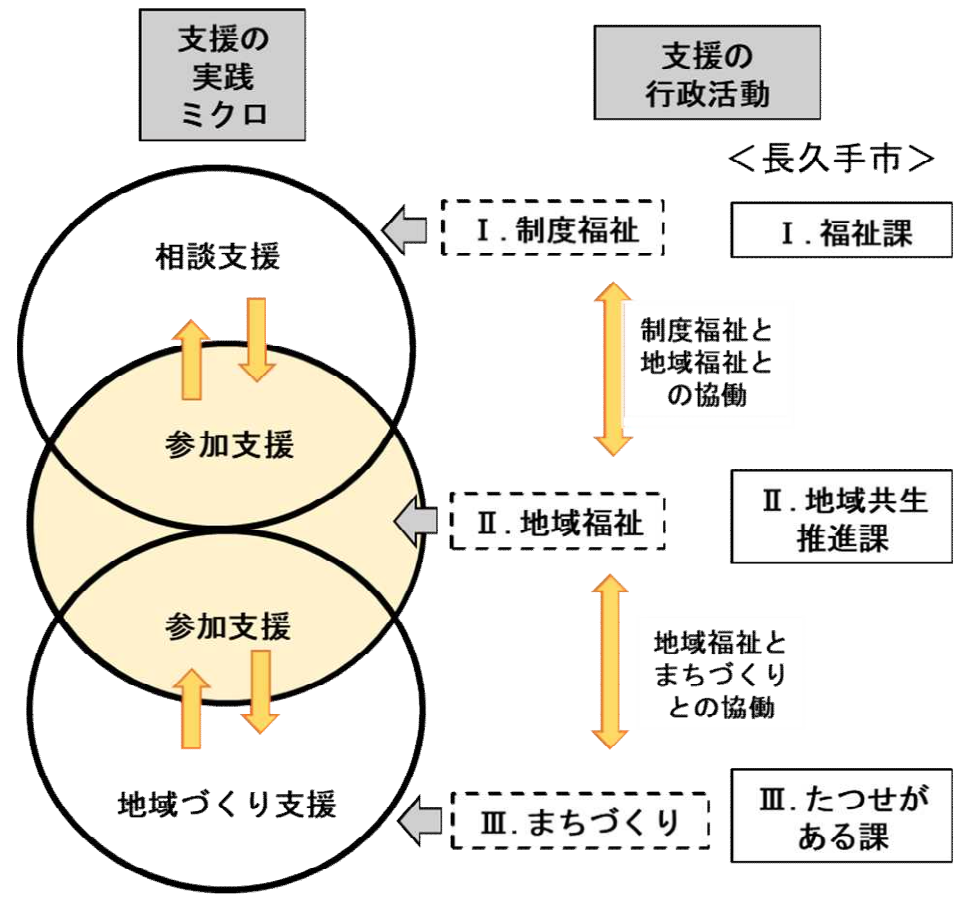


図4 長久手市の担当部署との関係

図5 地域福祉計画におけるプロジェクト等の取組み

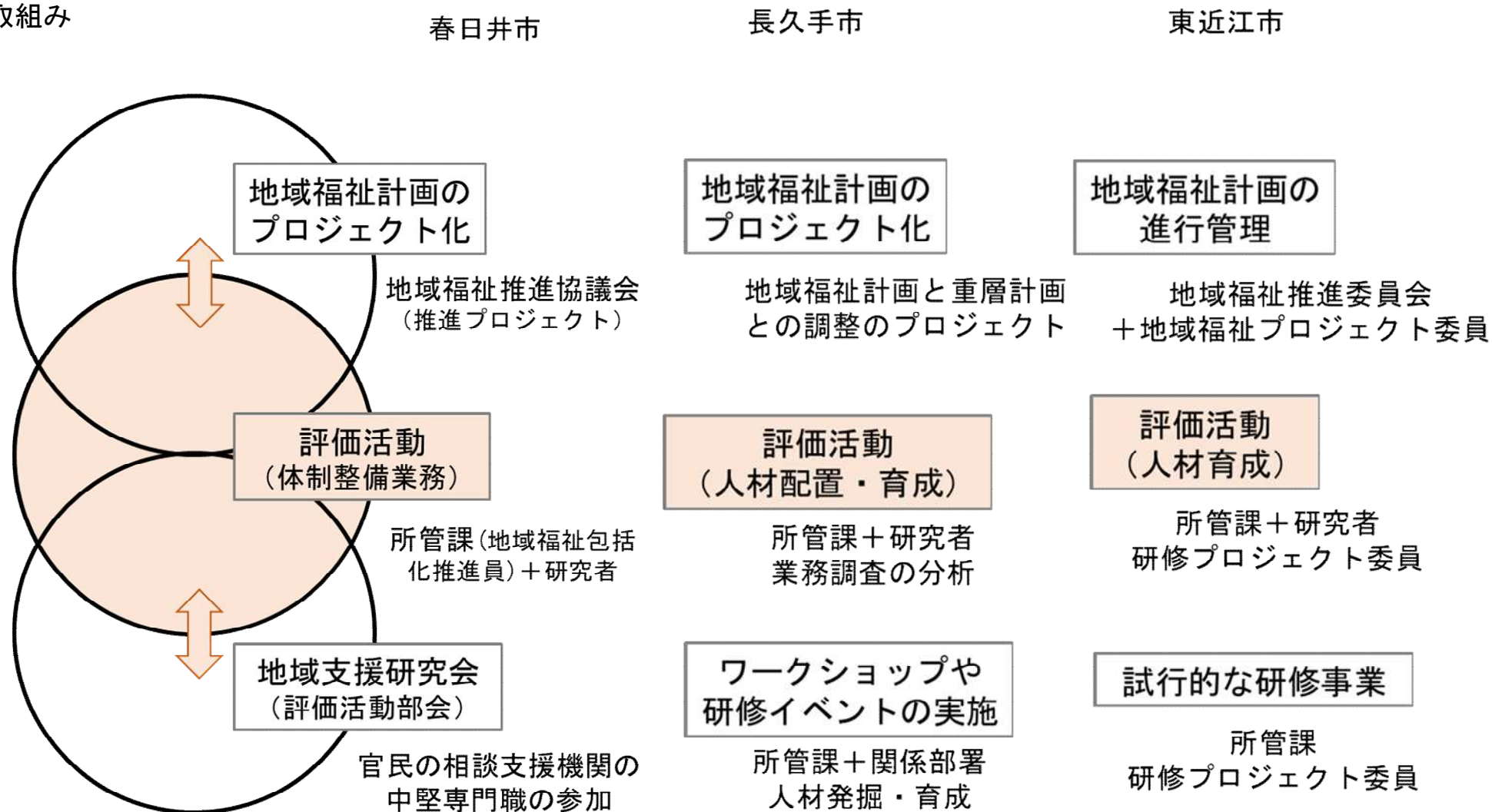


表2 業務調査の
取組状況

実施自治体		業務記録・調査の対象	方法および分析の範囲	目的と結果の活用方法
継続実施	長久手市	地域共生推進課＋社協CSW	試行的調査の検討を踏まえ、継続実施	所管課の業務の見直しとして継続する意義が共有され、結果に基づき業務分担の改善を実施。
	江戸川区	なごみの家の9か所の所長（CSW）	毎月の継続調査	所長の業務記録としての性格も強く、業務見直し、相対化、プロジェクト分析等、多面的な活用。
	春日井市	地域福祉包括化推進員2名	毎月の継続調査	包括化推進員としての体制整備業務の分析を目的に継続的に実施。業務の振り返りと改善に活用。
試行的実施のみ	東近江市	所管課の担当者1名	1か月調査 2022. 10.	包括化推進員（委託）との違いを明確にする所管課の多様な体制整備業務の実態把握として実施。
	久留米市	所管課の担当者1名	1か月調査 2022. 10.	包括化推進員（委託）との違いを明確にする所管課の多様な体制整備業務の実態把握として実施。
	芦屋市	評価活動参加者9名 所管課＋社協	2週間の試行的調査	チームとして包括化推進員の業務を担うことができているかの確認として活用。

担当職種	(1) 相談支援							(2) 地域づくり						(3) その他			
	面談・傾聴・本人との関係形成	情報収集（アウトリーチ・アセスメント）	つなぎ・関係機関との連絡調整	ケース会議・記録	企画・調査	他課等との連携（関係者間の機運醸成等）	小計	新規の社会資源開拓に向けたアプローチ	既存の社会資源との関係性構築	人材育成・組織等への支援（コーディネート）	企画・調査	他課等への協力・要請（種まき・耳打ち）	他課等との連携（関係者間の機運醸成等）	小計	研修・学び	庶務関係	小計
体制整備	3.3%	1.5%	1.8%	8.5%	13.7%	6.6%	35.4%	0.0%	1.4%	0.0%	5.0%	3.5%	0.4%	10.3%	12.7%	41.7%	54.4%
CSW	7.7%	3.2%	2.9%	8.4%	3.0%	0.0%	25.2%	1.8%	14.7%	1.3%	9.3%	7.8%	13.3%	48.3%	2.7%	25.5%	28.2%
地域共生	0.4%	2.4%	2.1%	0.9%	5.5%	1.0%	12.4%	5.3%	12.0%	7.0%	22.7%	3.5%	4.7%	55.1%	6.9%	25.6%	32.5%